

Micromark

Minimark





取扱説明書

**Mark
bass**




安全上の御注意！


この度は Markbass ベースアンプ をお買いあげいただき有難うございました。


- ・使用開始前に、安全のため下記の説明を良くお読み下さい。
- ・お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。
- ・本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。


 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。


- ・本書で使用する絵表示は、次のような意味です。


	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

- 
 - ・製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。
 - ・長期間使用しないときは必ず電源を抜いて下さい。
 - ・延長コードをご使用になる場合は必ず容量に見合ったものをご使用下さい。
 - ・電源コードは手荒に扱わないで下さい。定期的に断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捻れがないか注意して下さい。
 - ・電源コードの上には何も置かないで下さい。通路にはコードがかかからないように設置して下さい。

-  **注意**
 - ・キャビネット内の空間、裏面や底面の穴は通気のために設けてあります。穴をふさいだり覆ったりしないでください。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ずご使用下さい。
 - ・長時間大音量で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自衛手段を講じて下さい。

-  **警告**
 - ・この製品は水気のあるところでご使用にならないで下さい。
 - ・この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かないで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。
 - ・付属の電源コード以外でご使用にならないでください。また、製品の裏面に表示してある電圧以外での使用は避けて下さい。

-  **禁止**
 - ・アンプの上にドリンクなどおかないで下さい。こぼれて故障や感電の原因になります。
 - ・絶対にご自分でカバーを開けて修理、改造等しないで下さい。製品の内部には高電圧の部分があり大変危険です。必ずお買上になった販売店までお問い合わせください。
 - ・下記の場合ただちに電源を抜き必ず修理又は点検に出して下さい。
 - * 電源コードまたはプラグが破損した場合。
 - * 製品の上に液体がかかった場合。
 - * 製品に水や雨がかかった場合。
 - * 説明書通り操作しているにもかかわらず正常に作動しない場合。
 - * 製品が落下した場合やキャビネットが破損した場合。
 - * 音質等性能が著しく変化した場合。

- 
 - ・ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や、故障の原因になります。
 - ・ストーブ等の火気の近くには設置しないで下さい。

- 発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。
 - 内部には専門家以外の方で修理できる箇所はございませんので、異常が発生した場合はお買上になった販売店にご連絡ください。

1. はじめに

このたびは、マークベースをお買いただき、誠にありがとうございます。私どもはアンプのテクノロジーまたデザインや形に重点をおくだけではなく、ベーシストにとって本当に必要とされるアンプの研究を進めてきました。その結果、高品質な音と魅力的なデザインを持ち、超軽量のヘッドやアンプを開発することができたのです。

マークベースのアンプは、きわめて厳格なテストをパスしたものですので、クラブ、リハーサル会場やコンサートのステージはもちろんのこと、運搬時の過酷な環境にも耐えうる性能を持っています。もちろん、適切に取り扱うことで、きわめて長い期間にわたって輝かしく、リッチでパワフルなベーストーンを楽しめることはいうまでもありません。

クリアでパワフルなこのアンプがあなたにインスパイアを与え、結果としてよりよい音楽がプレイされること。それこそが我々にとってのミッションの達成、といえるものなのです。それでは、あなたの新しい友・マークベースをエンジョイしてください！

マルコ・デ・ヴァージリスからのメッセージ

それは何年も前のこと、私がイタリアでマークベースの製品コンセプトについて想いをめぐらせていた頃から、私には一つのはっきりした目標があったのです。それは、世界中のプロフェッショナル・ベースプレイヤーの要求を満たす、トップ・クオリティのベースアンプを創り出さなければならない、ということでした。そしてまた私が思い描くアンプは、コンパクトかつ軽量で、パッシブ/アクティブタイプの多弦ベースが作り出す低域にも対応しうる製品でなければならないと考えていました。幸いなことに、小型のトランスやネオジウムスピーカーといった現代のテクノロジーの恩恵によって、私はついに目標を達成することができたのです。

マークベース・アンプの回路はベース本来のサウンドに色づけすることなく、楽器それぞれが持つ音質を忠実に再生できるよう、特別に設計されたものです。私はマークベース製品をより良いものにするため、世界中のさまざまなプロベースプレイヤーと密接な関係を持ちながら開発を続けてきました。

こうして今、世界中のベース・プレイヤーの要求に応える製品として、マークベースのアンプ、キャビネットのラインアップは確立されたと私は確信しています。

マークベースをご購入いただき誠にありがとうございます。そして、ご購入いただいたアンプが、あなたのサウンドをアップグレードさせる一助となることを願ってやみません。また、さまざまなシチュエーションでマークベースをご使用いただく中で、何かお気づきの点がありましたら、今後の開発の参考とさせていただきますので、ぜひとも私共にお伝えください。

ともかくは、音楽をエンジョイしてください！

マルコ・デ・ヴァージリス
マークベース：イタリア

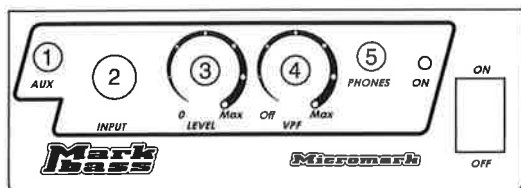
2. Micromark 製品概要



マークベース・マイクロマークは、ソリッドステート・タイプのプリアンプ部とアナログパワーアンプを装備したハイクオリティなベースアンプです。オプションのサテライト・ツイーター用の端子

は、リアパネルに取り付けられており、高音域を強調する設計となっております。

2.1 Micromark トップパネル



INPUT

INPUT ジャック(2)は、スタンダードな楽器用ケーブルに対応しています。

Volume

始めにLEVEL(3)を0にもっていき、時計回りに動かし好みの音量に調節します。

VPF

VPF(4) (バリアブル・プリシェーブ・フィルター)は、低域(35Hz周辺)と高域(10KHz周辺)をブーストします。そして、380Hzの中域をカットします。

このVPFを調節することにより、ロックやスラップベースをさらにきわだたせることができます。ヴォリュームが高い時、このVPFを上げることにより低域が増し、出力の量が制限されます。

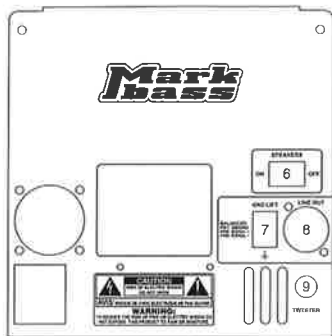
AUX IN

AUX(1)を、ミニプラグ(1/8")を使用しCDプレーヤーやMP3にご利用ください。ヴォリュームをコントロールするLEVELがINPUTと一緒になっているので、同時にご利用になる時には、音量をうまく調節してください。

HEADPHONE JACK

ヘッドフォンを使用したい時は、ヘッドフォンをミニプラグ用(1/8")PHONE(5)にプラグインしてください。ヘッドフォンを使用中でも、リアパネルのスピーカースイッチをOFFにしない限りスピーカーから音は出力されます。音量調節は、LEVEL(3)かまたは、ベースのヴォリュームノブで行ってください。

2.2 Micromark リアパネル



SPEAKER ON/OFF

(6)のスピーカースイッチを使用し、アンプのスピーカーのON/OFFを切り替えてください。(ヘッドフォン使用時)

LINE OUT

(8)のラインアウトは、レコーディングやライブの環境に使用

します。サウンドボードやミキサーなどに接続することができます。

GROUND LIFT

もしハムノイズを発見した時は、(7)のGND LIFT を変更しノイズを消すことができます。

TWEETER OUT

(9)は高域を増すサテライトツイーター用のジャックです。送られてくる周波数は70Hzから18kHzの音域です。

2.3 Micromark 技術的仕様

INPUTS

インプット

インピーダンス 500K Ω 、最大ボルテージ 8Vpp

AUXインプット

インピーダンス 33K Ω 、最大ボルテージ 20Vpp

CONTROLS

ボリューム (レベル)

-60 dB ~ +25dB レンジ

グランド・リフト

スイッチ (リアパネル)

スピーカー・オン/オフ

スイッチ (リアパネル)

EQUALIZATION

VPF(バリエابل・プリシェーブ・フィルター)

中心周波数 380Hz (カット)

OUTPUTS

ライン・アウト

バランス XLR、最大ボルテージ 10Vpp

ヘッドフォン・アウト

1/8" ミニ・プラグ、最大ボルテージ

12Vpp (30 Ω) ; 45Vpp (600 Ω)

OTHER

スピーカー

6" ネオジウム・ウーハー x1

ツイーター

オプション・ツイーター用
ジャック (リアパネル)

プリアンプ

ソリッド・ステート

パワーアンプ

アナログ

パワーサプライ

デジタル

周波数レスポンス

70Hz ~ 18kHz (オプション・ツイーター使用時)

キャビネット感度

100 db SPL

アウトプット・パワー

50W RMS (8 Ω)

電源

100V 50/60Hz (日本仕様)

注意；工場出荷時に使用される国のボルテージに設定されています。

改造によるボルテージの変更はおやめください。

高さ

22.5cm

幅

22.5cm

深さ

21.9cm

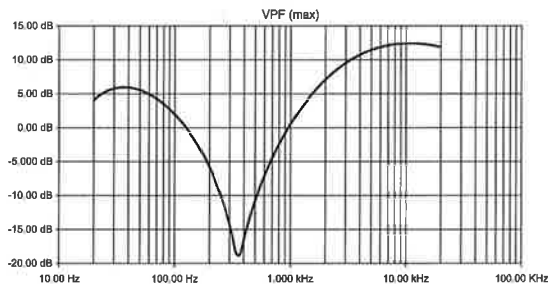
重量

4.2kg

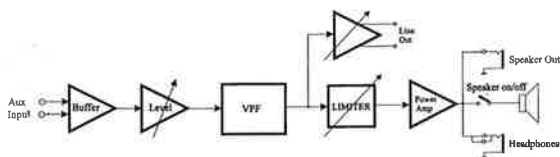
FUSE

日本 (100V) 2A 250V T 5x20

2.4 Micromark フィルター



2.5 Micromark ブロック図

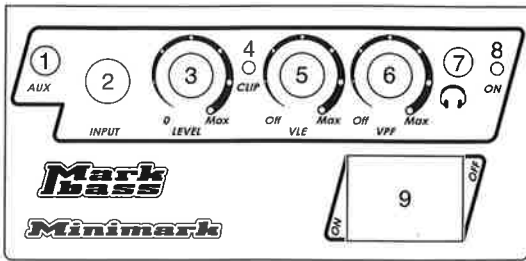


3. Minimark 製品概要



マークベース・ミニマークは、ソリッドステート・タイプのプリアンプ部とアナログパワーアンプを装備し、2個のネオジウムウーファーとピエゾツイーターから150Wのパワーを生み出すコンパクトでハイクオリティなベースアンプです。また8Ωの外部キャビネットを追加する事で250Wのパワーを生み出すことができます。

3.1 Minimark トップパネル



INPUT

INPUTジャック(2)は、スタンダードな楽器用ケーブルに対応しています。

LEVEL

始めにLEVEL(3)を0にもっていき、時計回りに動かして好みの音量に調節します。

CLIP

入力レベルが大きいとCLIP(4)が点灯します。もし点灯したら音の歪みが発生したり、リミッターがかからないようにボリュームレベルを下げて下さい。

VLE&VPF FILTERS

VLEフィルター(5)(ヴィンテージ・ラウドスピーカー・エミュレーター)は、高域をカットし、メロウなサウンドを作り出します。時計まわりにノブを回すと、カットされる高域の周波数が広範囲になります。このEQは、アコースティック、またはオールディーズ風の音楽に有効です。

VPFフィルター(6)(バリアブル・プリシェーブ・フィルター)は、低域(35Hz周辺)と高域(10kHz周辺)をブーストし、中域(380Hz周辺)をカットします。ロックには最適なパワー感が得られるフィルターであり、またスラップベース・プレイヤーの好みにも合うフィルターといえます。大音量で低音を強調しすぎることでリミッターがかからないよう注意してください。

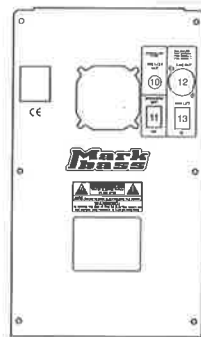
AUX IN

AUX(1)はミニプラグ(1/8")を使用しCDプレーヤーやMP3等にご利用ください。ボリュームをコントロールするLEVELがINPUTと一緒にになっているので、同時にご利用になる時には、音量をうまく調節してください。

HEADPHONE JACK

ヘッドフォンを使用したい時は、ヘッドフォンをミニプラグ用(1/8")PHONE(7)にプラグインしてください。ヘッドフォンを使用中でも、リアパネルのスピーカースイッチ(11)をOFFにしない限りスピーカーから音は出力されます。音量調節は、LEVEL(3)かまたは、ベースのヴォリュームノブで行ってください。

3.2 Minimark リアパネル



SPEAKER ON/OFF

(11)のスピーカースイッチを使用し、アンプのスピーカー(外部スピーカーを接続していればどちらも)のON/OFFを切り替えてください。
(ヘッドフォン使用時)

LINE OUT

(12)のラインアウトは、レコーディングやライブの環境に使用します。サウンドボードやミキサーなどに接続することができます。

GROUND LIFT

もしハムノイズを発見した時は、(13)のGND LIFTを変更しノイズを消すことができます。

SPEKER OUT

SPEKER OUTジャック(10)につなぐ事で外部キャビネット(最小抵抗8Ω)を追加して使用することができます。

3.3 Minimark 技術的仕様

INPUTS

インプット

インピーダンス 500KΩ、最大ボルテージ 10Vpp

AUXインプット

インピーダンス 600Ω、最大ボルテージ 15Vpp

CONTROLS

ボリューム(レベル)	-45 dB ~ +28dB レンジ
グランド・リフト	スイッチ(リアパネル)
スピーカー・オン/オフ	スイッチ(リアパネル)

EQUALIZATION

VLE (ヴィンテージ・ラウドスピーカー・エミュレーター)
 周波数レンジ 250Hz ~ 20KHz
 VPF(バリアブル・プリシェーブ・フィルター)
 中心周波数 380Hz (カット)

OUTPUTS

ライン・アウト
 バランス XLR、最大ボルテージ 5Vpp、GNDリフト
 ヘッドフォン・アウト
 1/8" ミニ・プラグ、最大ボルテージ
 10Vpp(30~600Ω)
 アウトプット・パワー
 150W RMS (8Ω)、250W RMS (4Ω)

OTHER

スピーカー	6" ネオジウム・ウーハーx2
ツイーター	ピエゾ
プリアンプ	ソリッド・ステート
パワーアンプ	アナログ
パワーサブライ	デジタル
周波数レスポンス	45Hz ~ 18KHz
キャビネット感度	101 db SPL
パワー・ハンドリング	300W RMS (AES Standard)
電源	100V 50/60Hz (日本仕様)

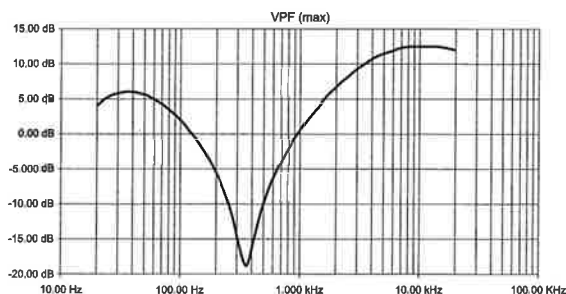
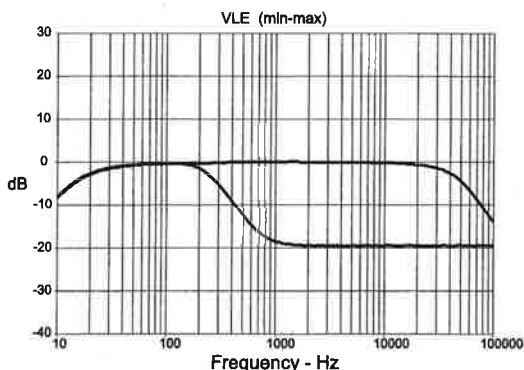
注意：工場出荷時に使用される国のボルテージに設定されています。
 改造によるボルテージの変更はおやめください。

高さ	43.8cm
幅	22.5cm
深さ	38.7cm
重量	9.4kg

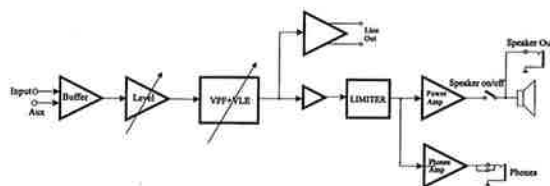
FUSE

日本 (100V) 6.3A 250V T 5x20

3.4 Minimark フィルター



3.5 Minimark ブロック図



Markbass 日本総代理店：パール楽器製造(株)

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

TEL: 047(484)9111(代) 営業部 TEL: 047(450)1113

改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、予めご了承ください。

2010年9月作成